

第4回 酒々井町学校施設のあり方検討会議 議事概要	
日 時	令和7年(2025年)2月28日(金)13時30分から15時00分
場 所	酒々井町役場分庁舎2階 第2多目的室
出席委員	10名
欠席委員	1名
事務局職員	酒々井町教育委員会こども課 職員3名
オブザーバー	企画財政課 職員3名
内 容	会議 (1)議事 【審議事項】 ① 酒々井町学校施設再編・整備方針検討報告書(案)について (2)その他

会議
(1)議事
【審議事項①】 酒々井町学校施設再編・整備方針検討報告書(案)について
<p>* 前回の資料では、再編・整備のパターン比較の部分で評価を○、△で示していたが、その対応策も含め、教育委員会のみで判断できる内容ではないため、今回の資料では評価を省いている。</p> <p>→この評価が判断に影響を与えることになるため、現段階では評価を行うのではなく、課題となる部分を整理することが必要。</p> <p>* アンケートなどの意見聴取を行う際は、現在、町が抱えている課題等を的確に伝えた上で実施する必要がある。</p> <p>→地域の人たちにとって、現在の学校を無くしたくないというのは本音である一方、施設自体の老朽化が進行し、修繕や建替え等が急務であることなど町の状況や抱えている課題等について概要版を作成して伝えることで、判断を行ってもらう必要がある。</p> <p>* 未就学児の親など、幅広い人の声を聴く場(ワークショップ等)を設ける必要がある。</p> <p>* この報告書段階では、検討会での答えと捉えられるような表現は行わない。</p> <p>* 再編・整備を検討していくにあたって、いつまでに何を決めなければならないのか、目安となる目標年次を示したロードマップにより進めていかないと、なかなか計画の実現には至らない。</p> <p>→合意形成の過程は大切であるが、100%同意は難しく、ある段階では町としてどう動いていくのかを示し、それに対してご意見を頂くということも必要である。</p> <p>* 検討会の報告書としては、本日の(案)を基本とし、最後に委員長名で検討会議の報告的な文章を付け、今日頂いたご意見のような内容を示す。</p> <p>→最終的な表現については、委員長に確認頂いた上で、最終報告とする。</p>
(2)その他
<p>* 限られた時間の中で、酒々井町の学校施設のあり方に関し、課題の洗い出しやアイデアなどのご意見をいただき、今後の方向性検討の参考にさせていただく。</p> <p>* これをスタートに取組んでいくので、引き続きご協力願いたい。</p>